

§ 3 地域保健看護事業

地域保健看護活動は、地域における生活の場を基盤として、妊産婦から乳幼児、高齢者まですべてのライフステージを対象とし、一次予防（健康増進）から、二次予防（疾病の早期発見、早期治療）、三次予防（健康回復）、ターミナルケアにいたるまで、市民の健康レベルに応じた活動を展開している。

個々の健康課題に応じた活動を行うと共に、地域住民との協働や関係機関との連携により、住民の主体的な健康づくりを支援し、健康で質の高い生活が送れるように、家庭訪問・健康相談・健康教育・地区組織活動等を行っている。

表 71 地域保健看護活動（集団健診・健康相談）

地域保健看護活動は、様々な事業に対して横断的に関わっているため、各事業報告として集計・報告しているものを、対象別に整理し、計上している。

	回数	来所数	集団健診				健康相談					
			乳幼児		成人		乳幼児		女性		成人・老人	
			回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数
令和元年度	1,312	28,750	479	26,064	0	0	717	8,645	37	84	79	425
令和2年度	1,092	38,750	519	25,436	0	0	495	2,370	30	38	48	165
川崎	141	4,234	82	3,219			48	267	10	10	1	2
幸	157	8,744	59	3,309			64	543	2	2	32	45
中原	133	5,591	85	5,030			35	203	2	－	11	78
高津	130	6,024	75	3,940			48	262	5	－	2	30
宮前	162	5,857	84	3,919			73	362	5	11	－	－
多摩	245	4,594	80	3,320			159	389	4	7	2	10
麻生	124	3,706	54	2,699			68	344	2	8	－	－

資料: 地域包括ケア推進室